

## 「令和 2 年度貯水槽水道の適切な管理に関するシンポジウム開催について」

※シンポジウムの内容は、[別紙新聞記事](#)をご参照下さい。

### 1 趣旨

国民の多くは、マンションに住み、ビルで働く現状においては、水道水は、貯水槽水道を通じて国民の口に入っており、その意味では、貯水槽水道の適切な管理は、国民の水の安全に関し極めて重要な課題となっている。しかしながら、貯水槽水道の設置者、管理者は、貯水槽水道の適切な管理に関し、必ずしも十分な知識を持っておらず、関心も高くないのが実情である。このため、検査率は簡易専用水道で約 8 割、小規模貯水槽水道で約 3 %とまだまだ改善を要する事態となっている。

また、災害時において水道の断水が発生した場合、応急の給水源として貯水槽を活用すべきではないかの議論も広がっており、災害時給水協力貯水槽の認定を行ったり、緊急遮断弁や蛇口の整備を促進する動きも広がっている。

こうした貯水槽の適切な管理と防災対策の強化を進める際にも、設置者、管理者の理解をいかに進めるかがかぎとなる。また、そのためには、貯水槽にかかわる関係者、行政が相互に理解を深め、協力しつつ対策を進めることが重要である。

本シンポジウムは、このような状況を受けて、国、地方自治体、登録検査機関、清掃事業者、貯水槽のメーカー等の関係者が一堂に会し、貯水槽水道の適切な管理とその活用に関し、意見交換を行い、その推進を図ることを目的とし、例年行ってきたものである。

本年は、このシンポジウムは、新型コロナ感染が広がっており、緊急事態宣言が発せられている状況に鑑み、日本水道新聞社のご協力をもとに紙上シンポジウムとして開催することといたしました。

### 2 実施主体

主催 一般社団法人全国給水衛生検査協会  
共催 公益社団法人全国建築物飲料水管理協会  
後援 厚生労働省水道課  
岐阜県  
岐阜市  
公益社団法人日本水道協会  
全国管工事業協同組合連合会  
一般社団法人リビングアメニティ協会  
一般財団法人ベターリビング  
一般社団法人マンション管理業協会  
日本水道新聞社  
水道産業新聞社  
株式会社住宅新報

### ◇別紙新聞記事の出典：

「給排水いんたあふえいす」 2021 No.2(16号)及びNo.3(17号) 日本水道新聞社

※ 印刷は出来ません。記事の使用を希望する場合は日本水道新聞社にご確認ください。